

5社の精密技術がコラボ

日本テクノ（蓮田市）

熱処理・自動機・産業機械向け 超精密転造滑りねじの開発・事業化

平成24年度のものづく
り事業の成果である「ハイ
ブリッド滑りねじ」。滑り
ねじのねじ軸と
ナットを同種の材
料で作ると摩耗が
著しく、これまで
は鋼製のねじ軸と
銅製または樹脂製
ナットの組み合わせ
が一般的であっ
た。だが、この度、
ねじ軸でナットを
作る方法を考案し、
製品化に至った。
違う分野で技術や
経験を持つ五つの
会社が一緒になっ
た結果、可能になっ
たものだ。

この5社の連合を「モー
ション5」と名付けた。ハ
イブリッド滑りねじは、



スーパーマルチナットと精密転造技術
を組み合わせたねじ

モーション5のリーダー格
の同社が各社間を調整しつ
つ作った初の商品。ねじの
軸部分は、スーパーマルチ
ナットという独自の表面改
質により、窒化層の上を
カーボン膜でコーティング
しているの滑りやすくなっ
ています。この表面改質の
ほか、他社による精密転
造や精密加工の技術が加わ
り、5社のコラボレーショ
ンの結果としてでき上った世界初の商品だ。
滑りねじは機械の基本的な要素で、多分野での需要が期待されている。
現在、特許申請中。海外市場にも目を向けており、海外では生産設備であつても力fulなものが人気なので、ナット部分にカラーリングを施したものも作った。

【株式会社日本テクノ】

本社は蓮田市大字関戸3968。樺澤均代表取締役社長。1985年の設立以来、鉄の熱処理設備の販売と、熱処理加工の受託を行う。主要顧客は自動車メーカー。熱処理方法などで多くの特許を得ていて、独自の技術を数々有している。生産技術開発や試作の依頼も多く、チャレンジ精神も旺盛。